

奴隸モチモシ サンゴハト!!

「お前がメタモンになるんだよ!!」



Zip Files 283 ページ



サンゴ

めすがきポケモン

生意気な態度でオスをゆうわくする。
胸が大きくケツもデカい、
態度もデカいがチンポに弱い。
タマゴを産むのが得意で、発情期には
一度に100個以上も産卵する事が出来る。



+ 生息地 A 動きを見る B もどる

ボテルス

それはポケルス（ポケモンが感染するウイルス）の亜種。

ポケモンの成長をサポートするポケルスとは違い、
ボテルスはポケモンの繁殖力をサポートする。

本来ポケモンは、タマゴグルーブが合致したポケモンとしか
タマゴを作れない。だが、ボテルスに感染したポケモンは
タマゴグルーブを無視してタマゴを作ることができるようになる。

ポケルスとは違い、人間への感染事例も確認されており、
ある事例では「ある財団の女性研究者」が感染し、

本来は繁殖不可能とされる

「伝説のポケモン」の繁殖に成功したという。

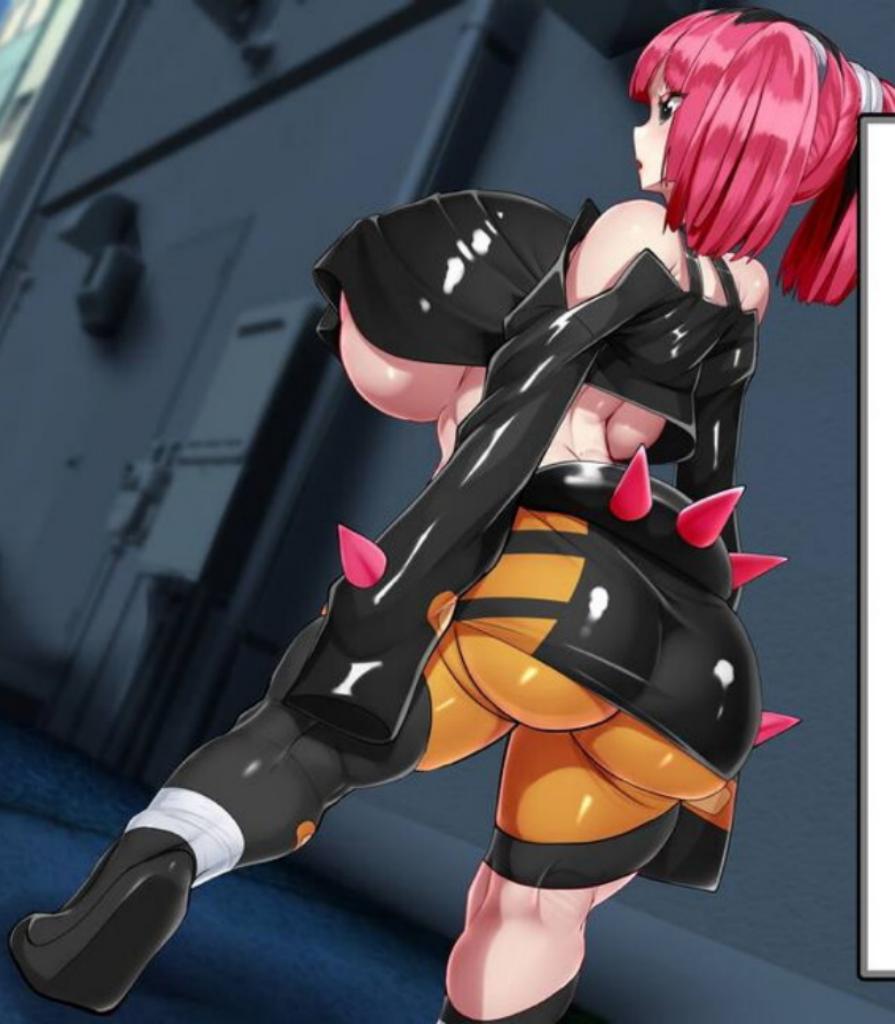
これは、ボテルスに選ばれた者の話である。

サンゴちゃん
今日もお疲れだよお

「テラパゴス」も「黒いレックウザ」も
取りのがすしい
オニだるう

深夜である！

街中の裏路地、人気のない場所を行く少女。



彼女の名は、サンゴ。

謎の組織「エクスプローラーズ」の幹部。

毛先を切りそろえた。ピンクのツインテール。黒を基調とした衣装とは対照的に色白な肌。間違いなく美形ではあるが、総合的には「地雷臭」漂う出で立ちである。

チツ

最近服が
オニきつついなあ～

特に乳と尻がオニやば～
最近新調したつづーのに



サンゴの体には
「ボテルス感染
どある変化」が起こっていた。

短期間に人としては、異様な速度の発育を見せたのだ。

元々は年齢相応の平均的なスタイルだった彼女の体は、
今では見る影もないほどに豊満。いや、下品な体つきだ。

女体の象徴ともいえる乳房は、見事な「乳カーテン」を形成する。

自分の頭よりも大きい爆乳。

その大きさにも関わらず垂れることないハリがあり、乳頭に向かって「つん」と上向きで重力に逆らっている。

丈をもつと
オニ長くしどけば
よかつたかもお

最近おっぱい重すぎんだよなあ…
肩こりオニやべえつての…



あまりに急速な発育に、
衣服がその爆乳を隠しきれず、
少女らしいピンクの乳輪がチラチラと見え隠れする。

時には、衣装が完全に役目を放棄し、
まだ色素沈着のない乳首が見えてしまうこともあるほどだ。



ムチムチな下半身を包む
ピツタリと衣装は今にも弾けそうだ。

尻もやべーんだよね
服パツパツで歩きにくくて
鬼ヤバなんだけど…

太い太ももはガラルサンダーよりも健脚。

その脚に支えられている骨盤は、
城のように堅牢であり、肩幅よりも広い骨盤は、
骨格からして彼女が安産型だと
一目でわかるシルエットだ。

そこに実る肉厚な尻タブ。

安産型の尻肉を
無理やり閉じ込められた衣装は
今にもはち切れそうだ。







小柄ながら繁殖能力は高そなうなちぐはぐな体。



言うなれば「発育バグ」。

ポケモンは昔からバグが多いのだ！



メスフェロモンを手当たり次第に撒き散らす、サンゴという少女。

サンゴのバグったメスフェロモンは、
もはや同族人間だけではなく、種族を無視し
「メロメロ」状態にしてしまう。



そんな彼女の体を 狙う者メタモンがいた！

モンモ…



ん?

なんか後ろから
視線をオニ感じる…



まさか誰かに尾行されてる…?

悪いけど消えてもらうよ





オニ!





え？

なんだアンタかあ

ビックリさせんなよお〜

オニゴーリ

ゴオーリイ…

たぶん
たぶん



つて…

アレ?

そもそも アンタのこと
いつ
ボールから出しちゃう?





さあああああああ!

あんた何やつて…!!

ちょ…つ!?

カチカチ

カチ

カチ!

カチ

カチ



え



ご主人様に何やってんだゴラア!!
「じばく」させられてーのかア!





ああ?
つか アンタ
本当にオニゴーリ?

オニオニ～♪

なに笑ってんだよ!

モンモ♪

モンモ♪



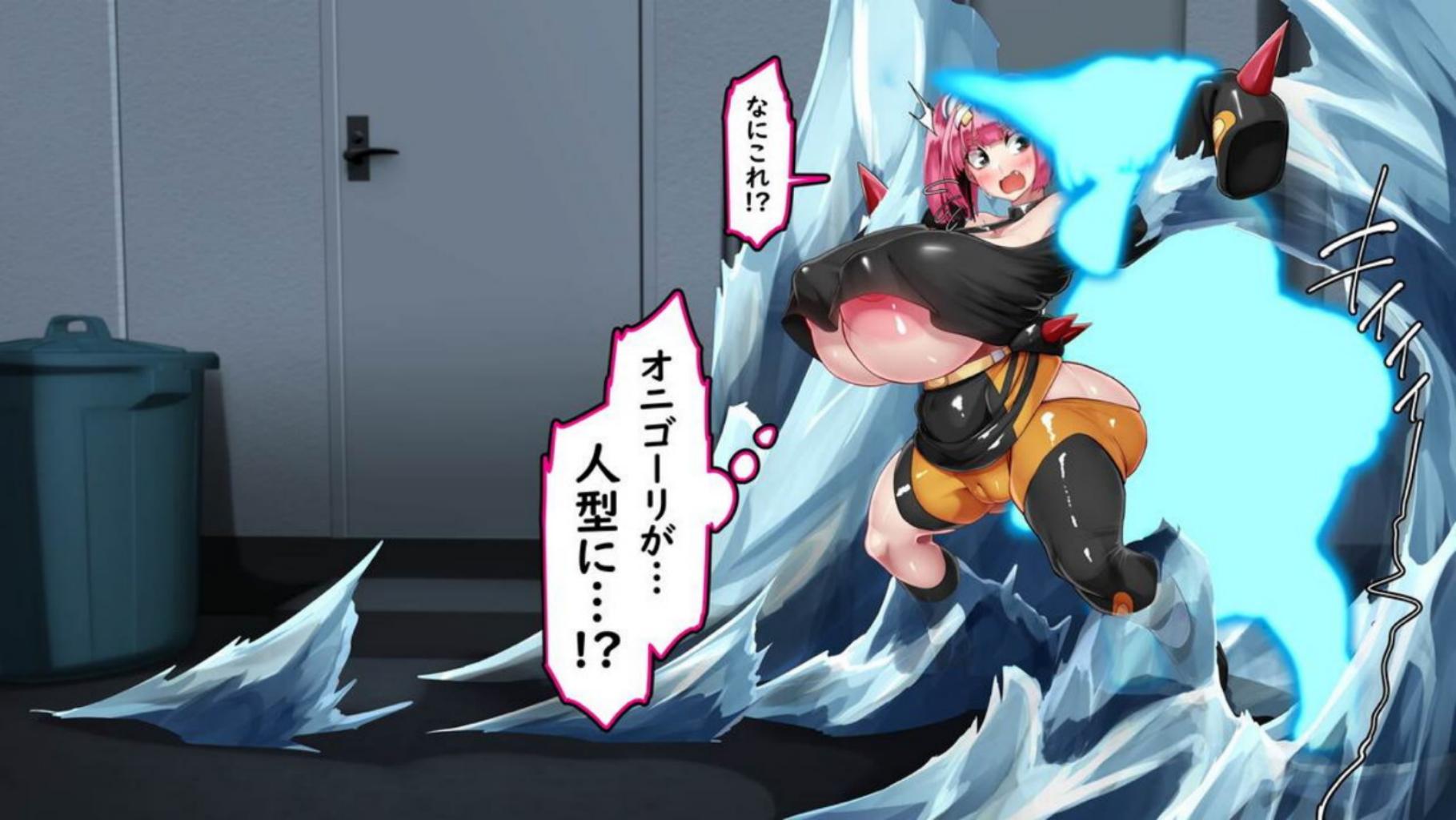
え!
!?

な
に
!?

な
に
!?

な
に
!?

な
に
!?



なにこれ!?

オニゴーリが…
人型に…!?

な...
これって...!?

へんしん



この姿つて…!
もしかして…

サンゴちゃんゲットおー♥

まさかコイツ…
メタモン!?

オニゴリ
相棒に扮したら
簡単に近づけちゃった♥

だっさ
ざあ～こ

ねえ キミの口調って
こんな感じでしょ?

コイツ… 人の言葉を
喋れんのかよ…!



オニゴーリだった存在は、
自分と瓜二つの存在へと変化：

否、「へんしん」した！

自由自在に姿かたちを変える者。
その存在に、サンゴは心当たりがあった。

それは、「メタモン」
しかしメタモンが人の言葉を使っている。



ビックリした？

僕たちメタモンは本当は喋れるし
こうやって繁殖の機会を伺ってるんだよ

は…繁殖！？

そう キミたち人間が
僕たちを使って孵化厳選するようにね
キミはこれからメタモンになるんだよ
そして僕が代わりに人間になるんだ
サンゴ

エロい体しゃがって
『ボテルス』にでも
感染してるんじゃないの？

おいコラア!?

!?

何すんだア!

エロいっつーより
下品だよね キミの体って♥

下品なのはてめーだろ!
こんなことして
ただで済むとオニ思うなよ!

「オニ」?

ああ そういう口調もあったね
オニ真似しないとね ♥

お…おい！

何する気だ…!?

Oh...?





股間の覆っていた衣装が破かれる。

異常発育した乳や尻とは違う、そこにはサンゴの本来の姿があった。

なんだコレ？

なんだか弱そうな
まんこが出てきたぞ？

発育偏り過ぎでしょ

黙れポケモンのクセに！
サンゴのことバカにすんじゃねー！



へえ

?

じゃあ
ポケモンバトル
しようよ♥

この弱そうなまんこと





な…なな…

なんでメタモンに
チンコが生えてんだよおおお!

オニ意味わかんねーつ！



粘膜同士で触れてるだけなのに…

何!? この感覚…♥

クリトリスが痛いぐらい
オニ勃起してる…!?

こんなの初めて
なんだけど…!?

ねえねえ

どっちが先に腰碎けになるか
ボクと勝負しようよ？

お?
おう!

やつてやんよ…!

人間様に立てついた
ポケモンがどうなるか
オニわからせてやんよ

サンゴのまんこで
とう捕まえてやんよ！

おー

がんばれ♥

がんばれ♥



お邪魔しまーす…

でっか…

フー

フー

フフ…

奥まで入れちゃうよ~

は…

はやくしろお!

ズブ!!





注文多いなあ
早くしろって
言つたのは
そっちじやん?

いきなり…奥…
入りりゅなあ…!



お！ いつた？

盛大にイッちゃったねぇ～

入れただけで

やっぱり
クソザコまんこ
じゃん♥

イッちゃった…!?

このサンゴが…
ポケモンにいかされた!?

ほ～!

わわわわわわわわ





お腹が…

こんなことに…

チンポの形に
持ち上がってる…！

目の前に広がる異様な光景、
それは、楕円に伸びた自分の腹。

普通の人間なら胎内が
破壊されているであろう状況だが、
サンゴの体は何故か無事。

しかも、痛みは破瓜の痛みだけで、
快樂が濁流のように押し寄せる。

人間ではありえない状況、
これも《ボテルス》による恩恵なのだろうか？

ん？ どつたの～？
まだ始まつたばかりだよ？

舐めやがつて…
この程度じや全然堕ちねーぞ♥

生意気なメスガキ
マンコだなあ…





まあ バトルは始まつた
ばかりだからね



むしろすぐ墮ちちゃつたら
ボクも詰まんないからね







おら!
堕ちちゃえ!

誰が!

墮ちる...もんかあ!



認めない…！

認めない…！

ポケモン…

なんかにイイ……づ!!



けど…サンゴは
負けないっ!!

イク度に人間としての
尊厳が破壊されてる気がする…!?
自分が人間なのか
不安になつてくる…!?

イ…う

イグ…う…う…う…う





ざ...

ざあーっこ

アンタはそんなもん?

オニよわ

お?

オニがんばるじやん

ははっ！

頑張ったぞ褒美だ！

おら！

ポケモンフードだよお！
タツブリ食べな！

は？

ポケモンらしく!

オラ！

孕んじゃえよおおお！！



膨らんでいる！

重い！

腹が伸びた！

頭の中は一瞬にして真っ白になつた。

メタモンのペニスがお腹の中で
ドクン！と脈打った瞬間、
全身に快樂の雷が落ちた。

瞬間、何が起つたのか
サンゴには理解できなかつた。







お腹が…
にやにこりええ…



目の前に広がる非常識な光景。
それは、臨月の妊婦のように
膨らんだ自分のお腹。

しかし、腹の中でゴボリ…と粘度の高い液体が
波打つ感覚から嫌でも察する、精液だ。

今まさに自分の胎の中は。ポケモンの
遺伝子に埋め尽くされ、

メタモンの精子がウヨウヨよ泳ぎ回り、
サンゴの卵子を探し回っているのだ。



こんなのが知っちゃつたら…
子宮でオニ覚えちゃう…♥

ポケモンの遺伝子…♥

これが…ポケモンの快樂…♥





ん~ どうしたのかなあ
サンゴちゃん?
綺麗なお顔が快楽で
歪んで台無しだぜ~?
まだ一発目だよ?

それとも降参してポケモンになるつて認める?
オニ認める? 認めちゃえよ雑魚まんこ♥



誰が…認めるか…！
こんなのはオニ余裕だし！

この程度の快楽じゃ
サンゴをオニ堕とせねーぞ？

雑魚ちんぽ♥



なら手加減は無しだね!!

おら！

オラア！

精子でパンパンの子宮を
小突かれる気分はどうだ！

ほへえ

ほお！









もう口だけだね
♥

じやこ...
雜魚
へへ...つ
雜魚
じやこちゃんぽお
♥





上の口も素直になっちゃえよ?

下の口みたいにさあ?

へ?



ポケモンになるってさあ！







いい加減 墮ちろよお〜

ヤダあ……♥

墮ちないもん……つ
♥

同時刻。



快楽への堕落を否定するサンゴであつたが。

彼女の体内では…いや、胎内では
否定できない事態が起ころうとしていた。

それは、生理現象。

なに…?

お腹に違和感が…

もも!



排卵という、自分の意思では
どうしようもない現象である！



今...

今の…

排卵痛…!?

え…

まさか…

まさか！





!?

B! B! C! C!

母乳…!?

これ…

え…今の…

おやあ？

どうしたのかなあ？

確証が得られるようなものではないが、
目覚めつつある野性的な勘でサンゴは悟った。

受精した、と――。

サンゴとメタモンの遺伝子を受け継ぐ
生命が誕生した瞬間だった。

それを悟った瞬間、人でない何かを
卵子で受けてしまつたことに恐怖したが。
恐怖とともに、今までの人生で
味わつたことのない多幸感に包まれた。



もしかして
デキちゃったのかなあ?

違う!

そんなはずない!
オニあり得ないんですけどお!!

受精するはずない！

か…仮に受精してたとしても…
着床しないはずだし…っ！

く…っ

ふうん？

ぬかかあああ



そうだよ…
孕むわけがない！

サンゴがポケモンの
ママなんかになるはずが…







モードにマジケン!!

アホ!!

アホ!!









着床はしないっ！

でも…なんで…!?
…して欲しい!!

大丈夫…っ！

着床はしない！

人としての理性と本能がせめぎ合う。

本来なら起ころうはずのない現象、
しかしサンゴは《ボテルス》に感染している！

サンゴの体は、
不可能を可能にした！







幸せなお♥

なんでこんなに…

嫌なのに…

イヤなはずなのに…

オニ嬉しいイイ…つ♥



のーみそメタモンだよお…

メタモンみたいに
とろけちやつてるよお
♥

もう…

サンゴの赤ちゃん
がんばって産んでね
♥

メタモンらしく
♥



生ましませう!

ひつほい!

座れ!

ひつほい!

ひつほい!

ひつほい!



二産ませてえええ
二産からおおおお

つと… その前に

止めないでくらはい！



チンポください！
チンポお！！

確かめないと
いけないことがあつたね♥

お前 本当に

サンゴのポケモンになる気あんのかあ？

ありましゅううう！！



サンゴはメタモン！
ご主人様の孵化厳選
ポケモンですううう！！



サンゴのポケモンになる気あんのかあ？

よしよし

よくできましたあ～♥
んじやご褒美あげんね♥

はひいいい！
くらはい！

ご主人様の精子！
お恵みくださいいいい！！





もう人間じゃ
なってもいい!

山づら!

山づら!

山づら!

やあ!

やあ!

人間を辞めるのって…





こんなに気持ちよくて
幸せなんだ!!





はあ～い ♥

よくデキましたあ ♥

ゾモオ…… ♥

モゾモゾオオオオオオオオ…… ♥

ゾモオ…… ♥
モゾモゾオオオオオオオオ…… ♥

うへえ…

すっごいお腹あ～♥

メタア…♥

オニやつべえじゃん♥









あ
違
う
違
う

「オニスッキリした～」かな?

面倒くさい口調のヤツに
化けちゃったなあ



それでもメタモンってば
元サンゴ
すっごい無様

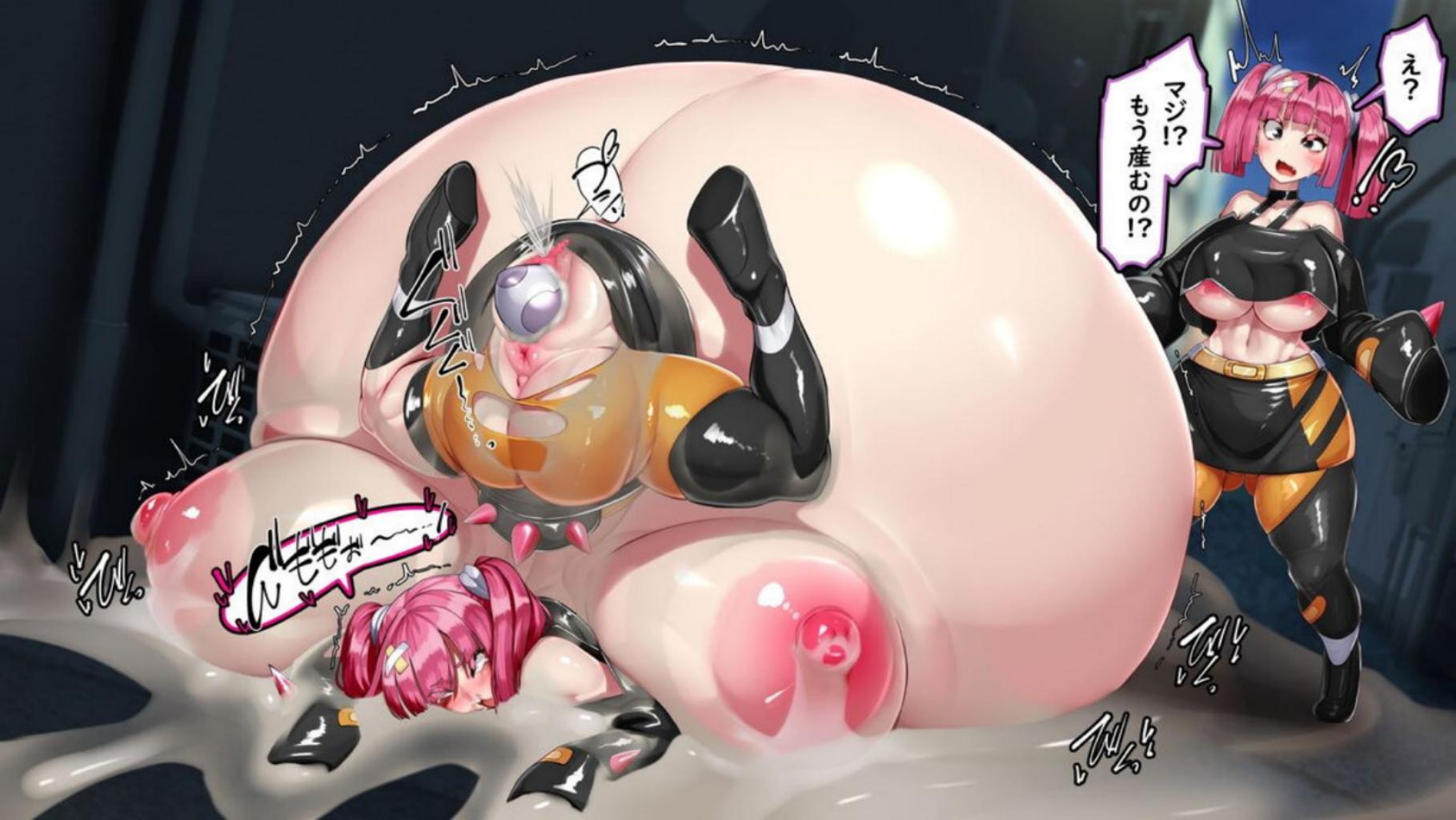
下品で醜い姿になっちゃったねぇ

でもお似合いだよおー



モッ!

あ?
なに





うわっ!?



さすがに早すぎでしょ

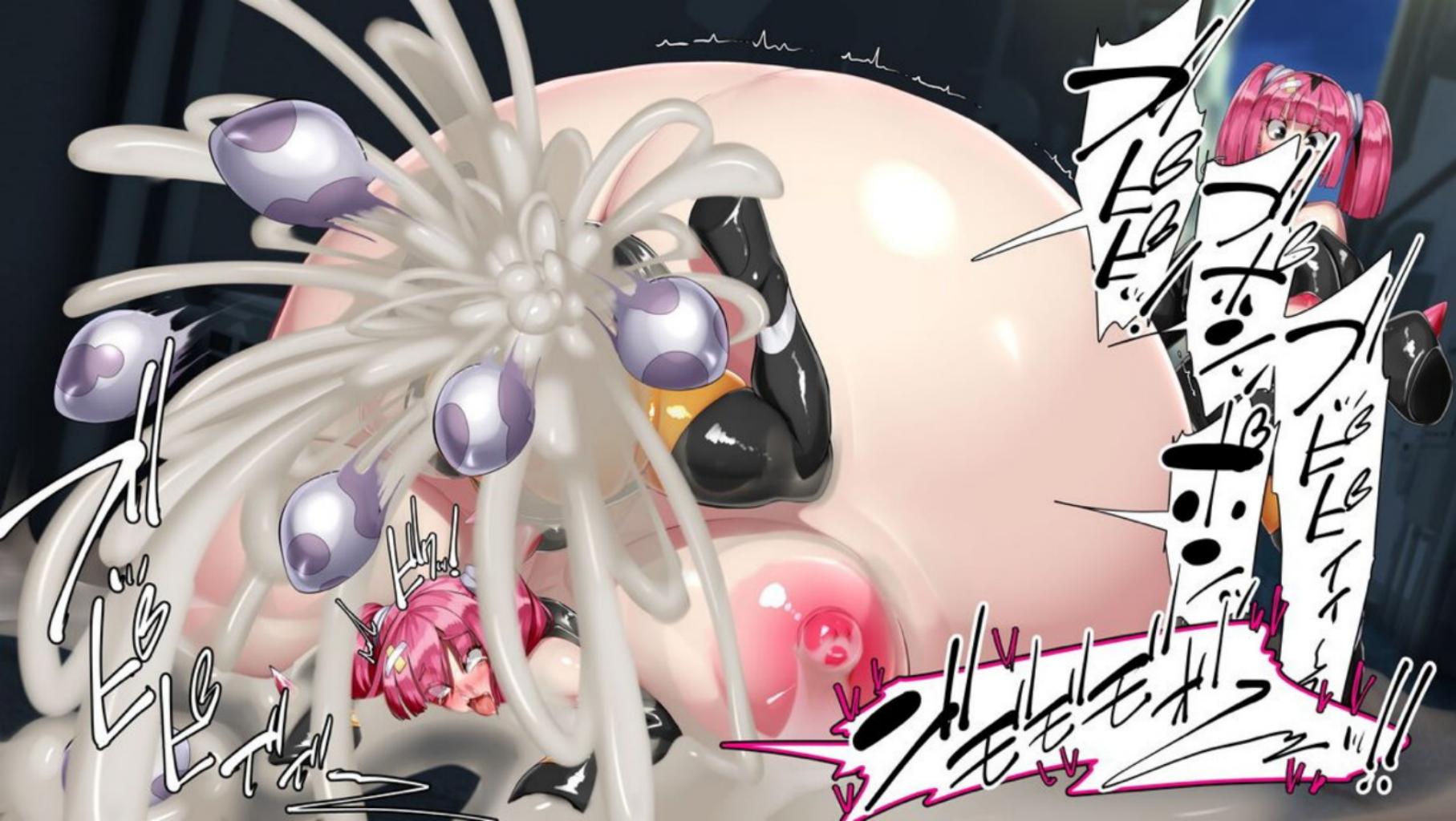
どんだけサンゴのタマゴ
産みたかったわけ♪ ♥



マジ?

え?

まだ産むの?



どんな繁殖力だよ
ありえねー
サンゴちゃんドン引き



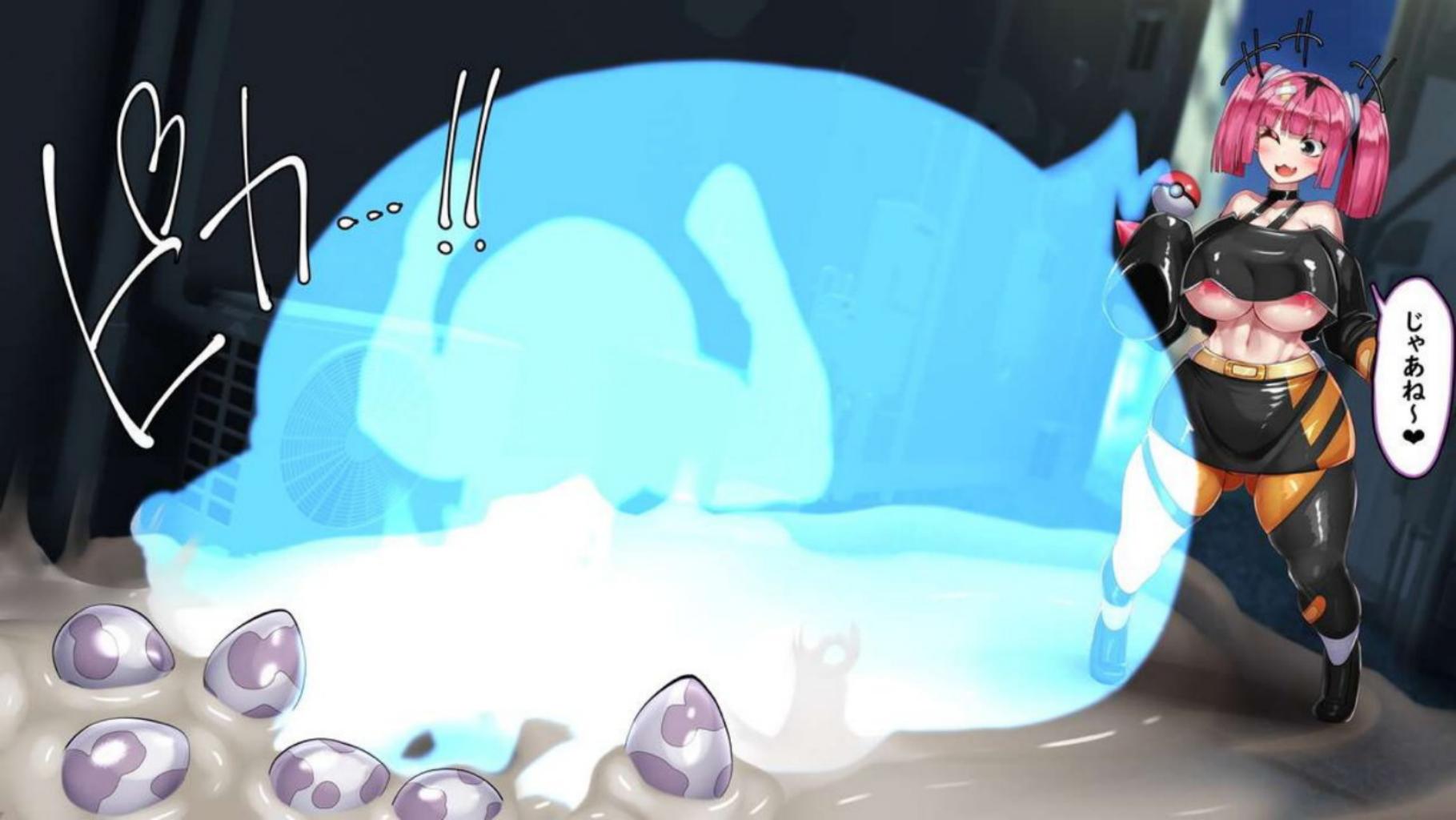
ポケモンだって
一度に一個しか産まないのに…



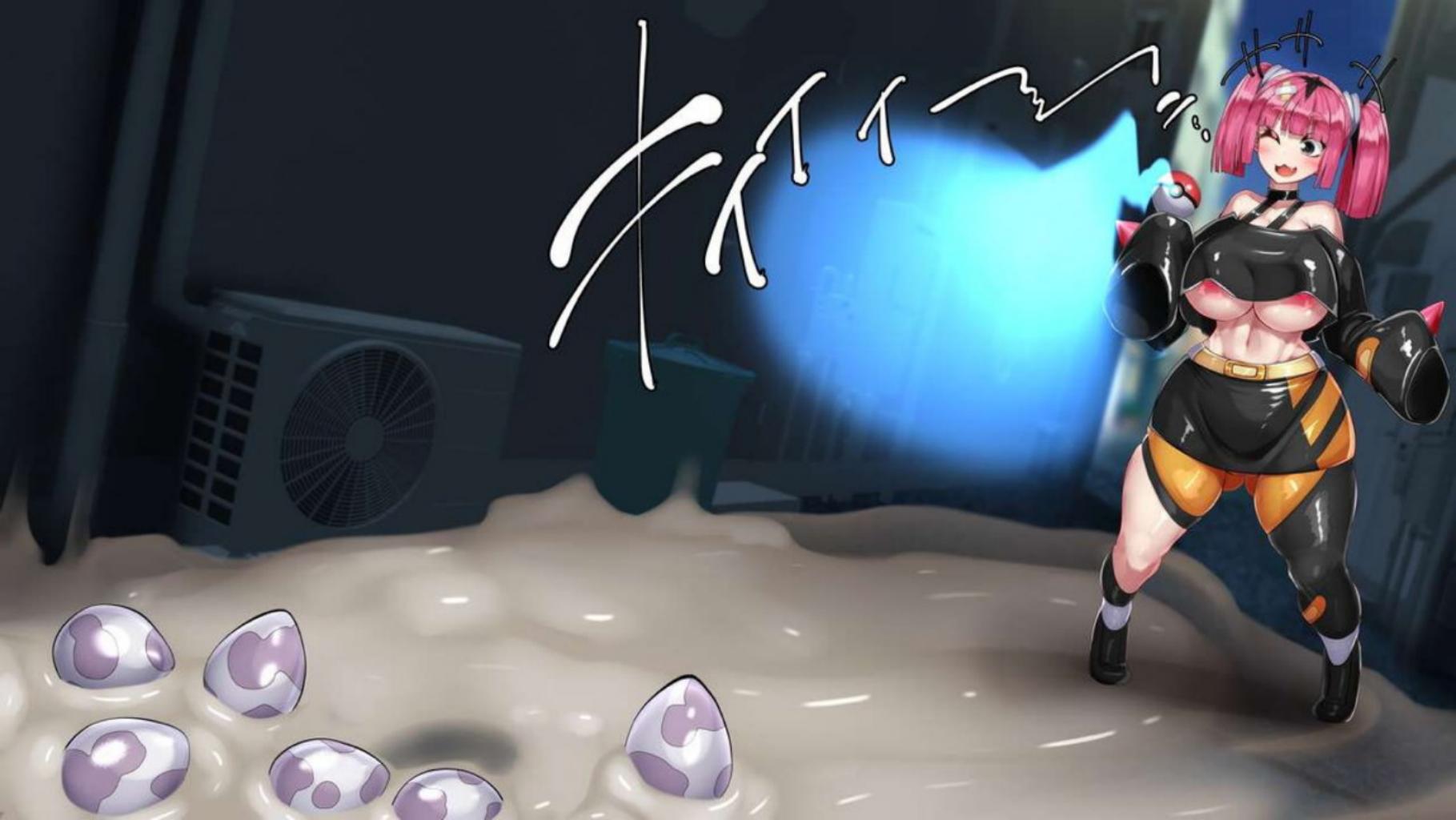
偉いぞ～メタモン

まあいいや
よくできました

メ…
メタあ…?



じゃあねー





サンゴ
メタモンゲットだぜ～



サンゴ

めすがきポケモン

生意気な態度でオスをゆうわくする。
胸が大きくケツもデカい、
態度もデカいがチンポに弱い。
タマゴを産むのが得意で、発情期には
一度に100個以上も産卵する事が出来る。



高さ

1.5 m

重さ

355.5

+ 生息地 A 動きを見る B もどる



ポケモンとまぐわい、ポケモンを産んだサンゴ。人としての尊厳を破壊の限りを尽くされ、メタモンの代わりに、タマゴを産む。それはもはや人ではなくポケモンそのものだ。

その結果、サンゴはモンスター・ボールで捕まってしまった。メタモンとサンゴで立場を入れ替わった瞬間である。





後日談である！

とある草原、

そこには相棒のオニゴーリを
連れ歩くサンゴの姿があった。

ちょっとオニ歩いたし
休憩にしようか オニゴーリ♥

オニ！



ほら！

アンタもちょっと
相手してやんよ



メタ!
メタ!



メタ！

人間語 オニ漏れてんじやん
そんなにチンポ恋しいか？

チンポ！
チンポ！

メタ！

お～よしよし

それは元人間^{サンゴ}の変わり果てた姿があつた

衣服は着用せず、その状況を
恥じらう素振りもない。

光の無い瞳からは
知性は感じられない。
傍から見ると無様で痛々しい姿だが、
当人には、そんなことにすら
気が付く理性も残っていない。

彼女の最高の幸せは、ご主人様の命に従い、
繁殖に従事することなのだから。

終

制作・著作

かわはぎ亭

もんも！

しうがないなあ
じやあ今日は野外プレイだよ♥



















